

地域包括ケアの地区展開 令和6年度 九品仏 地区アセスメント

人口	面積 (k㎡)	人口 (人)	人口 密度 (人/k㎡)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率(%)	年少人 口(人)	年少人 口率 (%)	世帯数 (世帯)	平均世 帯人数 (人)	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持者		障害サービス受給者	
										高齢単 身者世 帯数	高齢者 のみ世 帯数	その他 高齢者 がいる 世帯	世帯率 (%)	内高齢 単身・ 高のみ 世帯率	認定者 数(人)	認定率 (%)	身体障 害者手 帳	愛の手 帳	自立支 援給付	障害児 通所給 付	
	1,244	17,088	13,736	3,957	23.16%	1,613	9.44%	9,469	1.80	2,851	1,249	793	809	30.11%	21.57%	841	21.25%	349	49	59	39
傾向																					
人口は28地区で最も少ない。高齢化率は28地区中2位、年少人口率は24位であり、高齢者が相対的に多く、年少者が少ない地区であると言える。																					
地域活動	町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数				社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録者数	生活支援体制整備事業協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数	主な活動団体とその取組内容									
			サロン	子育てサロン	ミニデイ																
	3	5,180	18	17	1	0	2	16	59	3	2	【町会】玉川田園調布会、奥沢中和会、九品仏自治会 【活動団体】九品仏地区身近なまちづくり推進協議会、九品仏地区ごみ減量・リサイクル推進委員会、青少年九品仏地区委員会、世田谷区赤十字奉仕団九品仏分団、九品仏地区民生委員・児童委員、地区社協など									
生活支援	地域密着型サービス							ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	うち、特定施設入居者生活介護	障害者・児 通所系・共同生活介護等							
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム														
	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	【通所 生活介護施設】九品仏実習所、奥沢福祉園 【障害児通所支援施設】LITALICOジュニア自由が丘教室							
障害相談支援機関・相談支援事業所																					
相談支援事務所 青い鳥																					
医療	医療機関、訪問看護等																				
	【医療機関】診療所21か所（玉川医師会）、歯科診療所12か所（玉川医師会）【薬局】調剤薬局6か所（薬剤師会） 【訪問看護】訪問看護ステーション青い鳥、ナーシングケア自由が丘、カンデラ・メディカルケア世田谷本店、ソフィアメディ訪問看護ステーション自由が丘 計4か所																				

子ども・教育	児童館	等々力児童館(連携館)
	その他、児童施設	奥沢子育て児童ひろば、新BOP(八幡小学校、九品仏小学校)
	おでかけひろば	
	地区内に所在する幼稚園・小学校または関係のある幼稚園・小学校	田園調布雙葉小学校附属幼稚園、玉川子羊幼稚園、九品仏小学校、八幡小学校、私立田園調布雙葉小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	八幡中学校(地区外)、私立玉川聖学院中等部
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	私立玉川聖学院高等部、産業能率大学(地区外)
	保育施設	私立ナオミ保育園分園ぶどうの木、私立にじのこ保育園、私立キッドステイ世田谷南保育園、ハッピーホライズン(認可外保育施設)、まめっこ庵(自主保育)
	子どもに関するその他の事項	
誰でも食堂アガペー(地域食堂)		
その他支援	その他の支援機関など(例:就労支援など)	
公共施設	図書館	
	地区会館、区民集会所など	九品仏地区会館、奥沢地区会館

住 まい ・ 環 境 ・ 防 災	主な公園・緑道・広場	奥沢西公園、鷺草園、ねこじゃらし公園、九品仏広場、ぽかぽか広場、奥沢六丁目緑地
	土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内は、寺社や緑道もあり、比較的緑が多い。</li> <li>・周辺地域と比べて高台にあることから、集中豪雨等の被害はあるものの、河川氾濫等による大きな被害はない。そのため、大雨や台風接近時に水害の影響を受ける他地域の住民のための避難所(区立小学校)が設置されている。</li> </ul>
	交通の便に関する事項（鉄道・道路）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内には、東急大井町線、東急東横線、東急目黒線の三路線が走り、交通の利便性が良い反面、三線に囲まれたエリアの防災上のリスクが懸念される。</li> <li>・環状八号線や目黒通りなど大きな幹線道路が地区内を横断または隣接している。</li> <li>・バスの利用について不便を感じている人が多い。</li> <li>・地区内は起伏が大きく、坂道が多いため、徒歩移動に不便を感じる高齢者が多い。</li> </ul>
	産業に関する事項（買物・商店街などを含む）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内銭湯は1か所のみである。以前は地区内や隣接地区に銭湯が複数あったため、浴室のない住宅もあり、隣接する目黒区緑が丘の銭湯へ通う人もいる。</li> <li>・買い物先として、九品仏駅の南に九品仏商店会、隣接エリアである奥沢駅の南に奥沢共栄会がある。</li> </ul>
	防災 → 各地区の地区防災計画を参照	

## 地区ビジョン

郷土愛を育み、より安全・安心で、人と人とのつながりのあるまちへ

## 課題、取組みの方向性

1. 地区内には、東急大井町線、東急東横線、東急目黒線の三路線が交差し、利便性が良い半面、踏切問題や災害時の移動の妨げになる等、課題がある。九品仏街づくりの会の活動を通じて、東急電鉄との情報共有を行っている。

2. 避難所等の防災に関する区民組織と有事の際の福祉所管(社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター等)の役割分担の確認や連携を強化するため、九品仏地区防災塾等で情報共有や意見交換を継続的に実施し、地区防災力の向上に取り組んでいく。

3. コロナ禍の影響もあるが、地域住民間の交流の機会が減っている。新型コロナを経て新たに生まれた活動や再開した活動もあり、今後は多世代交流の場としてポッチャ交流会を実施する等、地域住民の交流の場・居場所づくりに努める。

地区課題解決の取組み

## 参加と協働の地域づくりの取組み内容

### 【三路線に囲まれた地区の課題】

- ・災害対策として、避難所運営会議や訓練を通じて避難経路の事前確認や、自宅の耐震強化、備蓄等の重要性について協議・啓発を今後も進めていく。
- ・地区内の駅周辺に関する事業計画に関して、九品仏地区街づくりの会の活動を通じて東急電鉄との情報共有を行っている。

### 【防災に関する区民組織と福祉】

- ・四者連携を活用し、災害時における避難所等の防災に関する区民組織と福祉所管との関係・役割について、情報を整理・共有し、有事に動ける体制づくりを進める。

### 【地域住民の交流の場づくり】

- ・連携会議を通じて多世代交流の場としてポッチャ交流会を開催している。
- ・壮年男性の居場所づくりとして「男たちの茶話会」という会をサポートし、自主化した。「男たちの体操」を実施し、運動を通じた男性の交流の場を提供している。
- ・奥沢子育て児童ひろばでは、毎月様々な催しを開催し、子育て世帯の交流の場として機能している。